

平成29年度 第3回学校協議会 記録

1 日 時

平成30年1月27日（土）10時30分～12時15分 応接室

2 出席者

学校協議会委員（4名）

大学院教授、卒業生・元本校職員、元本校教員、元本校教員

学校関係者（6名）

3 議事内容

(1) 会長あいさつ

(2) 校長あいさつ及び学校経営計画に係る報告

- ・学校評価の報告について

(3) 第2回以降の学校の動向

- ・部活動の活躍について (説明者：首席)
- ・生活実態調査の結果について (説明者：首席)
- ・特別指導について (説明者：教務主任)
- ・平成30年度行事予定について (説明者：教務主任)
- ・懲戒の状況について (説明者：生徒指導主事)
- ・学校行事について (説明者：生徒指導主事)
- ・進路状況・キャリア教育・バイターンシップについて (説明者：進路指導主事)
- ・学校教育自己診断・授業アンケートについて (説明者：教頭)

4 協議内容（平成30年度学校経営計画への提案）

【委員からの意見】

- ・中学校訪問は、次年度についても続けていただきたい。
- ・バイターンシップの取り組みは素晴らしい。学習しながら働きながらさらに対価をいただくことはキャリア教育にとってとても良いことである。
- ・バイターンシップについて仲介企業と連携しながら取り組むことは教員の業務軽減にもつながり良い試みと感じる。
- ・学校自己診断（生徒）において、「授業は、わかりやすく楽しい。」（肯定的意見：76.2%）「教え方に工夫をしている先生が多い。」（肯定的意見：82.0%）が高く素晴らしい。
- ・生活実態調査では、食事について「決まった時間にとっていない」を選択している生徒が多くいる。デリバリー給食は、よい制度であるので多くの生徒が食べられるように勧めしてほしい。
- ・学校自己診断（生徒）において、「学校に行くのが楽しい」（肯定的意見：74.6%）が平成27年からであるが微減している。この項目をあげてほしい。

5 事務連絡等

- ・次年度より学校協議会は、学校運営協議会に変更される。